

修了認定・学位授与の方針(DP)	(1) 日本語・日本文学の分野における高度な研究能力を身につけ、独自の研究方法に基づき、新規性、進歩性、有用性、独創性、発展性、資料性等において優れた特徴を有する博士論文を執筆する能力を有しています。 (2) 研究者又は高度専門職業人として日本語・日本文学研究の発展に貢献する能力を持ち、高い倫理観を備えています。				
対応する修了認定・学位授与の方針(DP)の番号	(1)	(2)	(1)	(2)	(2)
到達目標	A 日本文学に関する先行研究を踏まえた上で、自らの問題意識を明らかにすることができるとともに、目的に応じた精緻な文献・資料の調査能力や、論理的に思考し、独自の考察を展開する能力、研究の成果を適切な文章で表現する能力を有している。また、資料調査の場や学会などで周囲と協調しながら研究を企画し進めていく調整力を有している。	B 日本文化の幅広い教養を有しており、広い視野から多角的に日本文学に関する研究を行うことができるとともに、学際的な知見にもとづく応用力を有している。	C 日本語学に関する先行研究を踏まえた上で、自らの問題意識を明らかにすることができるとともに、目的に応じた精緻な文献・資料の調査能力や、論理的に思考し、独自の考察を展開する能力、研究の成果を適切な文章で表現する能力を有している。また、資料調査の場や学会などで周囲と協調しながら研究を企画し進めていく調整力を有している。	D 日本文化の幅広い教養を有しており、広い視野から多角的に日本語学に関する研究を行うことができるとともに、学際的な知見にもとづく応用力を有している。	E 自らの専門的な研究活動により培われた課題設定・解決力を活かし、産業界との協働を通して社会に貢献できる倫理と行動力を有している。
科目群	選択必修科目 (日本文学演習)	選択必修科目 (日本文学研究)	選択必修科目 (日本語学演習)	選択必修科目 (日本語学研究)	共通科目
博士論文の作成、口述試験					
3年	日本文学特殊研究演習Ⅲ 日本文学特殊研究演習Ⅱ 日本文学特殊研究演習Ⅰ	日本文学特殊研究Ⅱ 日本文学特殊研究Ⅰ	日本語学特殊研究演習Ⅲ 日本語学特殊研究演習Ⅱ 日本語学特殊研究演習Ⅰ	日本語学特殊研究Ⅱ 日本語学特殊研究Ⅰ	ジョブ型研究インターンシップ
2年					
1年					